

# 令和5年度 第4回 理事会議事録

日時：令和5年9月26日（火）19:00～20:30

場所：Web会議、県士会事務所

出席：(理事) 磯野、三科、小林(司)、北山、井村、渡辺、  
鮎川、菊池、古屋、鈴木、大西、平賀(篤)、  
有泉

(部長) 丸茂、平賀(満)、秋山

(副部長) 萱沼

書記：笠井

## 会員管理情報

慶事2件 弔事1件 施設数159

会員数978名 (施設922名 自宅56名)

## 磯野会長より挨拶

前回の理事会以降は8月24日に田中まさし氏の講演に出席、8月31日に関プロの士会長、協会長と情報交換会を行った。9月5日、自民党にヒアリング要望書を提出した。9月9日に自民党県連本部に行き県出身の国会議員と面談を行った。今週末、STの失語症全国大会があり、自民党議員堀内氏、中谷氏が出席する予定。

9月15日に協会のヒアリングがあった。全国の都道府県とヒアリングを行っているとのこと。20代、30代会員が全体の75%を占める中、当該世代の考えをどのように協会、士会の運営に活かし相互に納得感の得られる組織作りを行えるかが組織運営上の課題になっている。

9月21日にOT・ST士会長とリハ協の会長と一緒に県医師会長に挨拶に行った。9月23日、連盟の田中まさし氏の政治資金パーティーに参加した。

## I. 審議事項

1. 士会としてのSNS等を使用した県民・士会員に迅速な情報公開の検討について：広報局

9月6日にX(旧Twitter)の仕様について検討会議を行った。運用目標として、士会員への情報伝達手段として仕様として始め、会員全体のフォロワー獲得目標を300人と設定する。同時に他団体のXの交流を試みる。

### 〈展開方法〉

- ・士会HPのローテーションバナーに「山梨県理学療法士会広報局でX初めました」の広告掲載を依頼し、会報誌、メーリングリストにもフォローを士会員に依頼する。
- ・事務局、各部局、委員会のお知らせ等、メーリングリストで配信する情報をそのまま転用する。
- ・他部局がXに掲載したい場合は炎上防止のため、広報局会報部へのXに掲載内容を添付してもらい、

校閲し掲載する。

- ・リアルタイムの掲載については、複数日の大会等に限り行えるものとし、それ以外は一両日中に掲載する。
- ・写真等を使用する際には写っている方の許可を事前にとっておく

### 質問・意見

掲載内容はHP独自のものではなくてもX独自の情報を共有するイメージでよいか。

→それでよい。研修会の実施状況など、「理学療法の日」なども載せてよいと考えている。

### 結論

承認が得られる。広報局で広報をすることを目的にまずは始めていく。

2. 地域包括ケアシステムのアンケート調査について：福祉厚生局

地域包括ケアシステムに関わる活動がどんなものか、全体を把握できるような物になる事を目的として作成した。記述タイプが中心になる。今年中に収集をしたいと考えている。内容を確認して意見をいただきたい。

### 質問・意見

回答時にどう記入したらよいか難しい。回答例などはないか。→検討する。

### 結論

急ぎのものではないと思うので、回答例などについて検討する。良い案があればメール等で鈴木局長に伝える

3. 令和5年度企画研修部研修会案について：企画局  
第1回研修会「地域に求められる理学療法士の役割」(案) 老健・通所リハ・通所介護の立場から～  
開催時期：12月～1月

講師(案)：

デイケアセンターフルリール 深沢周先生

デイサービスリハかのん 小沢仁先生

場所：大木記念ホールを検討中

対面での開催を考えている。

### 質問・意見

内容的に対面である必要があるのか。

交流の場であるのならグループワークを考えてもいいのではないかと思う。

ポイント申請をしてもらえたらと思う。

→前向きに検討していきたいと思う。

### 結論

内容的には良いので、理事会の中で出た質問、意見事項について検討していく。

4. QRコードの事後登録について：生涯学習局

ポイント取得のために研修会開催時にQRコードを表示するが、それを読み込めない事象が生じている。数日経った後に連絡がきて登録を依頼され

るケースもあるため、県士会としての基準を決めたい。

何か問題があれば研修会終了後2時間以内に、主催部の担当に連絡をくれた方までを基準としたい。

#### 質問・意見

研修会終了後2時間待機するのは、主催部局の負担が大きいのではないかとメールでのやり取りを考えているので、スタッフが2時間待機する必要はなく対応をしたいと考えている。

携帯電話で視聴した方が、QRコードを読み込めずに連絡をしていることが多い。まだ、開始したばかりで知らない人が多い。

携帯電話で視聴した場合の方法を周知できたらよいと思う。

参加者を主催部局が確認することになっているが、参加者数が多くと難しい。

主催部局に連絡をもらえれば、QRコードを使わずに部局で登録申請ができる。

zoomから視聴した参加者を確認できる方法はある。

#### 結論

提案通り研修会終了後2時間以内に、主催部事務局に連絡を頂けた方まで登録を承認する。

### 5. 第24回地域理学療法研修会開催について:福祉厚生局

日時:11月28日(火)19:00~20:30

開催方式:対面による講義形式

テーマ:「よりよい最期を支援するためにみんなでACPについて理解を深めよう~もしバナゲーム実践も含め~」(仮)

講師:山梨県立大学大学院看護研究科 高岸弘美先生

会場:山梨県立大学池田キャンパス

定員:120名(先着順)

#### 結論

承認される

## III. 報告事項

### 1. 各委員会等の報告

#### ①訪問理学療法委員会

第14回訪問リハ・地域リーダー会議出張報告

#### ②認知症対策委員会

「RUN伴やまなし2023」参加報告

ビブスの数が10前後あるはずだが、3つしか用意できなかったのので有泉局長が事務所に保管している数を確認する。

#### ③災害対策委員会

第25回山梨県災害リハビリテーション支援関連団体協議会運営委員会報告

#### ④がんリハ推進委員会

山梨県リハビリテーション専門職団体協議会第1回山梨県がんリハビリテーション推進委員会

#### 参加報告

#### ⑤特別支援教育委員会

山梨県リハビリテーション専門職団体協議会第1回研修会の報告

#### ⑥地域リハ・ケアの推進を考える会

11月30日に県立文学館で甲府保健所の山形先生が講師の講習会を計画している。

### 2. 第26回山梨県理学療法士会学術集会の進捗状況及び報告事項について:士会学術集會部

・一般口述演題発表希望者:15名

・抄録査読希望者:5名

・一般口述演題座長の希望者:1名

・学術集会運営協力者:1名

運営スタッフは申し込みが少ない状況。職場の同僚等に声掛けをお願いしたい。同時に来年度の3士会合同学会の運営スタッフも募集しているので、間違えないようお願いしたい。

### 3. 第4回山梨県リハビリテーション専門職合同学術大会(第27回山梨県理学療法士会学術集會)の進捗状況及び報告事項について:合同学術大会部

各士会から代表理事及び代表者にて運営会議を開催。会期はR6年12月またはR7年1月に対面開催を予定。運営委員の募集を開始したが申し込み者の少ない状況。

#### 質問・意見

運営スタッフに学生を入れてもよいか。

→参加してもらうことはとてもよい。

→これまで外部の方をお願いしたことはなかった。

→各学校で学生が運営スタッフに入ることに對して確認してもらう必要がある。また、学術大会局でどの程度、学生に役割を担ってもらうのかも検討する必要があるのではないかと。次回の理事会で審議する方向でよいのでは。

→学生に学会の雰囲気を感じてもらうのはよい。ボランティアで参加してもらい、弁当を出してあげて、保険をかけてあげるぐらいがよいのではないかと。

#### 結論

次回の理事会で審議する。運営スタッフの申し込みが少ないが、先日配信した県士会メールにURLと申し込みフォームがまだ表示されるので、そこから申し込みをお願いしたい。

### 4. 昨年度からのカリキュラムコードについて:生涯学習局

昨年度から今年度途中までのカリキュラムコードを作成したので、極力重複のないような研修会テーマをご配慮下さい。

### 5. 新規チームの介入について:社会局

新規チームとして県立吉田高校野球部に10月から介入予定。

6. 関東甲信越ブロック協議会スポーツ関連事業運営委員会について：社会局  
10月20日小林部長がWEB開催で出席予定。
7. 第2回学術研修会開催報告：学術研修局

#### IV. 事務管理局より

1. 田中先生の研修会が8月24日に開催された。  
田中先生は急遽、東京からのzoomでの講演となった。
2. 全国事務管理局長会議について出席報告
3. 中間監査の資料について  
9月20日にメールで送りましたのでご協力をお願いしたい。
4. 来月、埼玉県で関東甲信越ブロックの学会が開催される。事前申し込みが少ない様子。埼玉の会長から出席をお願いしたいメールがきた。参加についてお声かけをお願いしたい。

#### V. その他

1. 中間監査について：丸茂財務部長  
10月第2週目までに9月分の各局、委員会の出納帳と通帳の写しを提出して下さい。
2. 高校生1日リハ体験について：丸茂財務部長  
11月7日開催で決定した。21校から165名の参加希望があった。受け入れ可能人数を超過してしまったので2年生を中心に進めていく予定。

#### VI. 次回の理事会日程について

日時 令和5年10月24日（火）19：00～

場所 Web会議

連絡 10月20日（金）までに審議事項および資料を事務管理局（有泉理事）へ提出する。  
議題がない場合でも事務管理局へ連絡する。